

廃炉プロセス 「PCV/RPV/建屋の解体」
検討対象 「解体シナリオ」
課題 「解体シナリオ・分別戦略の策定」

ニーズ

1. 解体シナリオを構築し、廃棄物の分別戦略を策定したい。

PCV/RPV/建屋の解体：【長期 1】

望ましい現状とその理由

- PCV/RPV/建屋をどのような順でどのような方法によって解体するかの解体シナリオを構築することが望まれる。
- 解体シナリオに基づき、廃棄物の分別戦略が策定されることが望まれる。
- さらに、廃棄物の分別戦略は解体シナリオにフィードバックされることが望まれる。

理想と現実のギャップ／解決すべき課題

- 現時点ではデブリ取り出しに注力されているため、全体的な解体作業の検討がされていない。解体シナリオの大枠については一部において検討されているが、具体化はされていない。ベースケースとして、より具体的な解体シナリオを検討した上で、複数のオプションを策定することが望まれる。
- 廃棄物の分別戦略は、課題番号：解体 101、解体 202、解体 205、処 101、処 102、処 301 と緊密に連携しながら検討することが望まれる。
- 特に、建屋解体廃棄物は、特に何も対策しなければ大半が放射性廃棄物になると考えられる。その場合、廃棄場が不足する可能性があるため、廃棄物の減少技術・戦略が必要であり、クリアランスを念頭においた解体廃棄物の取扱いが必要となる。

(参考) 関連する研究課題

実施されている研究課題

- 課題解決型廃炉研究プログラム・一般「溶脱による変質を考慮した汚染コンクリート廃棄物の合理的処理・処分の検討」

検討されている研究課題

特になし

関連する課題

- 解体-102「解体対象物の性状・物量の把握」
- 解体-202「 $\alpha\beta\gamma$ 分別基準の設定」
- 解体-204「作業シーケンスの設定」
- 解体-301「炉内構造物の撤去、建屋の解体」
- 共-6「リスク評価」